

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	50%	50%	-	クールダウン等できる部屋があればよい
	2	職員の配置数は適切であるか	100%	-	-	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	25%	50%	25%	検討が必要
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	50%	25%	25%	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	75%	25%	-	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75%	25%	-	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	25%	50%	25%	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%	-	-	職員が参加したい研修には参加できるように考慮している
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	-	-	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	-	必要な児童には行っている
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	50%	50%	-	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	50%	25%	25%	利用者にも希望を聞きマンネリ化を防ぎたい
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	50%	50%	-	長期休暇は集団でしか見ることができない。検討が必要。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	-	-	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	-	-	朝礼を行い業務の確認などを行っている
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%	-	-	毎日行い情報共有に努めている
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	-	-		

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	-	-	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	50%	50%	-	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75%	25%	-	
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	75%	25%	-	学校送迎時に情報共有できるよう努めている
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	50%	50%	医ケアの受入れは行っていない
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	100%	-	-	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	100%	-	-	相談員に伝えている
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	50%	50%	-	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	-	-	100%	コロナ禍で難しいが検討していきたい
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	-	50%	50%	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	75%	25%	-	送迎時やお迎え時に伝えるようにしている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	-	75%	25%	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	-	-	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	50%	50%	-	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	-	25%	75%	イベント自体が少なくなり検討していく必要がある

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	-	-	迅速に対応できるよう心掛けている	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	25%	-	つくしだよりやHPで行っている	
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	-	-		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	-	-		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	-	25%	75%		
	非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	-	-	
		39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	-	-	定期的に行っている
40		虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	-	-	研修には毎年参加している	
41		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75%	-	25%	サービス計画に記載し説明を行っている	
42		食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	50%	50%	-	アレルギーの有無を確認している	
43		ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%	-	-		

<評価結果についての検討事項>

- ・避難訓練は子供たちも参加できるように祝日や長期休みに実施したりしている。つくしだよりやホームページ等で報告していけたらと思う。
- ・父母会や保護者同士の連携については、イベントの実施が無く現状では難しい状況。コロナが落ち着いたら交流の場を提供していけるよう検討していく。
- ・送迎時やお迎え時に今日の様子や気になったこと等積極的に話して情報共有を図っていく。